一般的な指導及び監督　計画･実施　（平成　29年度）

項目	教　育　内　容 上段:必須10項目 下段:ミツワ研修	主　な　内　容	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
			計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施
1	バスを運転する心構えについて	1、バス事業の公共性と重要性　2、バス事故の社会的影響　3. 安全運行の心構え	○																							
	タイヤ交換	1、タイヤ脱着方法（スタッドレス→ノーマル）　2、タイヤ磨耗の見分け																								
2	バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと	1、バス運行に係わる法令について　2、義務を果たさない場合の影響の把握	○																							
	接客の再徹底	1お客様の横断方法　2、出発時、車内の着席案内																								
3	バスの構造上の特性について	1、バスの特性に合した運転　2、多様化する車両に合わせた運転			○																					
	整備の作業方法	1、運行前点検再確認　2、各部清掃方法																								
4	乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項について	1、「急」つく運転しない、カーブ追い越しはゆっくりと2、安全な速度と十分な車間、シートベルト着用徹底			○																					
	山道走行の注意点	1、カーブに合わせた速度2、運転操作の再徹底																								
5	乗客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項	1、乗降時の乗客の安全確保　2、高齢者、障害者の乗降時の安全確保							○																	
	接客の再徹底	1、挨拶･乗降･荷物の取り扱い																								
6	運行路線、経路における道路及び交通の状況把握について	1、運行路線･経路における道路･交通情報の把握2、情報に基づく安全運行のための留意点									○															
	行程表のルートについて	1、道路地図を用いて運行経路の見分け方　2、情報確認の仕方																								
7	危険の予測及び回避について	1、危険予測運転の必要性･ポイント　2、危険予知訓練　　3. 整備研修											○													
	運転研修	1、一般道路走行の際の注意点2、遠心力･ﾌﾞﾚｰｷ･アクセル操作の指導																								
8	運転者の運転適性に応じた安全運転について	1、適性診断の必要性　2、適性診断結果の活用方法･個人指導																	○							
	タイヤ交換･適正診断について	1、脱着方法（ノーマル→スタッドレス）2、磨耗タイヤの見分け方3、結果の見直し　4、個人指導																								
9	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	1、交通事故の生理的･心理的要因　2、過労運転防止、飲酒運転防止のための留意点																			○					
	雪道研修	1、雪道の走行（路面の見分け方）　2、チェーン脱着（シングル･ダブルチェーン）																								
10	健康管理の重要性	1、健康起因の事故と健康管理の必要性　2、健康管理のポイント																							○	
	健康マネジメント	1、個別面談　2、再検査の要望																								